

平和… 私たちが守るべき平和



笠岡市では、核兵器の禁止と世界の恒久平和を念願して昭和60年に「非核平和都市宣言」を行いました。そして、この夏も、市民の皆さんと一緒に平和がいかに大切なものであるかを学ぶ取り組みが行われます。
あなたも今一度、平和について考えてみませんか。

笠岡市平和祭

一向に戦闘が収まらないイラクでは、日本人を含む外国の民間人もテロや誘拐の対象とされ、ますます混乱の度を深めています。

このほか、パレスチナ問題やチェチェン紛争など、世界では戦火が絶えたことはありません。それぞれ状況に違いはありますが、犠牲となるのは多くの場合、女性や子どもを含む弱い立場の一般市民です。

今、世界では何が起こり、どういったことが進みつつあるのでしょうか。また、私たちとの関わりは？ 混沌とした世界の状況の中、皆さ

んに平和について知ったり、考えていただくため、平和祭を開催します。
とき：8月1日(日)9時30分～12時
ところ：中央公民館四階集会室



内容

○平和学習活動の発表 神島外中学校

○講演 特定非営利活動法人アムダ

○語り部 笠岡市原爆被爆者会
○平和のうたごえ 笠岡みたけ少年少女合唱団 など
※ロビーで原爆パネル展を行います。

原爆死没者鎮魂式並びに平和祈念の集い



テレビ画面に映し出されるコンピュータゲームのような現代の戦争。いつしか私たちは「過ちは二度と繰り返してはダメから」という言葉を忘れてはいないでしょうか。「あの日」「あのとき」地獄の業火の中であれ、傷つき、今なお続く苦しみ…。広島、長崎に投下された原爆で亡くなられた人々のご冥福を心からお祈りし、原爆被爆の悲惨さを子孫に語り伝え、あらためて世界の恒久平和を祈念するため、原爆死没者鎮魂式並びに平和祈念の集いを行います。
とき：8月6日(金)8時～
ところ：平和のひろば(金崎大橋入口)

内容

○献花

○黙とう・平和の鐘点鐘
○平和の詩の朗読
○平和の誓い

ピースラン2004

ピースラン実行委員会では、今年も広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式参加ツアーを実施します。
メインテーマは「八月六日、八時十五分のヒロシマを知りたい。」
平和公園で行われる平和記念式典に参加、原爆投下の八時十五分に、被爆の地で黙祷を捧げます。

式典終了後は、原爆ドームや資料館、その他まだ市内に残っている原爆遺跡を探し訪ねて、直接被爆の実相を確かめ、被爆体験の追体験をすることで平和に対する意識をより豊かに、より確かなものにしてほしいと思っています。

とき：8月6日(金)市役所5時出発 17時帰着

行き先：広島平和記念公園
参加費：2000円(小学生以上)
定員：40人(多数の場合は抽選)
応募先：人権政策課 ☎2120
応募期限：7月30日(金)

問合せは

人権政策課

☎21200まで